

# 宇部市営住宅審議会議事録

日 時 平成29年3月1日(水) 午後2時から3時20分まで  
場 所 宇部市役所2階 第4会議室  
出席委員 9名  
欠席委員 1名  
事務局 8名

## 会 議 次 第

- 1 委員紹介
- 2 会長・副会長選出
- 3 議事 諮問第1号 小羽山住宅の単身入居対象住宅の変更について
- 4 報告 宇部市公営住宅長寿命化計画の見直しについて

### 1 委員紹介

### 2 会長・副会長選出

委員の互選により、会長、副会長が選任された。

### 3 議事

【事務局】 諮問第1号 小羽山住宅の単身入居対象住戸の変更について説明

(採 決)

諮問どおりとする。

### 4 報告

【事務局】 「宇部市公営住宅長寿命化計画の見直しについて」説明

【委員】 西岐波団地北側の旧西岐波住宅について、解体はされるのか。

【事務局】 北側の余剰地については、民間への売却も視野に入れながら、公営住宅以外の施設用地として検討していく予定であり、その中で旧住宅についても、平成30年を目途に余剰地の活用の中で解体や売却を検討している。

【委員】 公営住宅のふれあいセンターや民間施設との共存については、とてもすばらしい事だと思うが、具体的に決まっているのか。

**【事務局】** 具体的には決まっていないが、市の施設との合築やその他色々な可能性について検討したいと思っている。

今後建て替えを予定している海南、指月住宅については、併せて検討する方向でいる。

**【委員】** 借上げ型市営住宅の契約期間が終了し、中心市街地であれば市役所も近いし、交通の便利もよかったが、中心市街地ではない所では、交通手段を考えなければならなくなる。建て替えを進めていく中で、公共交通機関の交通網の整備と連携して考えていってほしい。

**【事務局】** 今後の建て替え計画の中で、他機関との連携を図りながら進めていきたい。

**【委員】** 高齢者世帯が増加していく中で見守り等をどうするのか、世代がつどうコミュニティ形成が出来れば安心して暮らせると思うので、ぜひお願いしたい。

**【事務局】** 70年代は画一的に同じタイプの部屋を建設していたが、西岐波住宅や見初住宅については、棟の中で家族世帯と単身世帯など部屋のタイプを変えて様々な世帯を混在させるよう建て替えを行っている。

団地内でもそのような環境ができればという思いで進めている。

**【委員】** 障害者や老老介護世帯が増加していく中で、その人たちにも優しい住宅を整備してほしい。

**【事務局】** 最近の建て替えについては、バリアフリー機能の住宅を整備したり、身体障害者向け住戸を整備している。宇部市内に身体障害者向け住戸は34戸あり、山口県内で一番多い。

現在、見初住宅でも6戸の身体障害者向け住戸の建設を進めている。

今後、海南団地、第3・6・7平和荘など立地の良い場所へ積極的に取り入れていきたい。

## 5 その他

**【事務局】** 宇部市公営住宅長寿命化計画策定のスケジュールについて説明。

3月3日～3月23日にパブリックコメントを実施。4月上旬に住宅審議会を開催し、諮問事項として諮問する予定。

**【委員】** 入居者の保証人について、入居時に原則2名たてるとなっているが、2名探すのはなかなか厳しいのではないかと。1名でも可能にすればいいのではないかと。公営住宅の意義を考えると保証人は必要ないとも思うのだが。

10年～30年と長く住む方が多くなっている中で、昔の保証人にはたして意味があるのかとも思う。

**【事務局】** 原則2名とはなっているが、実務の中では2名保証人をたてるのが難しい方には、実情を見ながら2名揃わなくても入居後に保証人を探してもらうようお願いをし、入居を許可している。

**【委員】** 国から保証人が2名必要という指導などあるのか。

**【事務局】** 国からの指導は特にはないと思われる。宇部市の条例で保証人を2名たてるとあるが、実情を見ながら2名揃わなくても許可している状況はある。

**【委員】** 市長からの諮問で保証人について審議会を開催できないのか。

**【事務局】** 県や他市の状況も確認しながら今後の検討課題としていき、審議会で報告ができればと考えている。

**【委員】** 精神障害者や身体障害者が保証人を2名たてるのは難しい事だと思うので、今後は法人保証も含めて考えていく必要があるのではないか。

**【事務局】** 今後の検討課題としたい。